

## 体験発表

### 神様へ 私の人生中間報告

(ノホホンさんからギザギザさんへ)

今西郁代

#### ①私が生まれてから小学生までの事

私は物心付いた時から父のDVが激しく、母と疲弊していました。そこへ、私が7才の時、弟という天使がやって来ました。父のDVは弟が生まれた事によって直ってしまいました。男の子が産まれた事がよっぽど嬉しかったのでしょうか。しかし、今度は母が家族と口論になったりしてイライラすると包丁を振り回したり、物を投げたりする様に

なっていました。私と父は包丁を隠したりしました。

私は小さい頃周りは皆友達だと思っていて何にでも話し掛けていました。しかし小学生になってしばらくすると誰もやっていないし、恥ずかしい事なんだと思い、止めてしまいました。私はせっかちでいつもバタバタする性格でしたのでいつも落ち着いていて物をすごく丁寧に扱う友人に憧れていました。しかし、私の性格は全く直りませんでした。

小さな弟とは時には取っ組み合いのケンカをして怪我をしたり、させたりしながらもいつも一緒でとても仲良しでした。

## ②私が中学生で弟が小学生の頃の事

私が中学生の時、家庭科と社会科の授業で衝撃を受け、環境問題や動物実験、食品問題に興味を持ちました。弟と図書館に行つては関連の本を借り、「どうしたら地球は良くなるの？」ばかり考え、取り合えず、節約や袋をもらわない、食品の裏の表示を見るな